

# 宇都宮 雷都物語

らいとものがたり

## 〈宮の逸品〉にこめた、まちづくりへの想い

宇都宮雷都物語の16年、そして今、ふたたび大ブレイクで未来に向かう



### 藤井前会頭の言葉でキックオフ

「宇都宮雷都物語」（以下「雷都物語」）が誕生したのは平成5年10月、今から16年前のこと。この年、宇都宮商工会議所は創立100周年を迎え、「雷都物語」はその記念事業の一つとして、平成2年から準備されてきました。

きっかけは、当時会頭だった藤井清氏の「宇都宮を代表するような名産品を創れないか」という、若手経営者への投げかけでした。

斎藤商事株（御菓子司樹金）専務取締役の斎藤公則さんは、当時をこう回想します。

「平成2年の頃、藤井会頭（当時）から投げかけがあり、若手を中心に取り組むことになりました。中核になったのは日本酒蔵元の小林三郎商店代表取締役の小林丘さん（故人）、青源味噌代表

（取締役社長の青木直樹さん（当時は専務取締役）、それに私の三人。私はその時「これは、単なる名産品作りではなく、地域おこしやまちづくりにつなげる事業だな」と直感しました。小林さんや青木さんも同様でしたな」

私たちは、旅の思い出として、しばしば（味覚）を挙げます。「長野のそばはおいしかったな」「仙台の牛たんを、また食べたね」といった具合です。それだけ、味の力は強いのです。それだけに、宇都宮を代表する味を創造できれば、地域づくりになる——斎藤さんたちは、そう考えたのです。

「今こそ餃子が有名になりましたが、当時はまだブランドになっていませんでした（注：宇都宮餃子会の発足は平成5年。その年の10月にテレビ番組で「宇都宮餃子」が紹介されたことが、餃子ブームの始まりでした。ですから、何としても新しい名産品を力

組合が商標登録をしており、組合員が使用することができません。あの組合はそういった共通の商標をいくつか持っていて、全体でブランド力を高めています。

私たちは、その上を目指そうと話し合いました。菓子だけではなく、食品全体の統一ブランドを作ろう、味だけではなく安全安心の面でも宇都宮を象徴するようなものにしようと言っていました」と斎藤さんは回想します。

当時中核にいた人たちは、青木さんや小林さん、斎藤さんなど、みな事業経験も豊富で、人脈もある人たちでした。その知識経験が惜しみなく注ぎ込まれ、ごく早い段階で組織や運営の要ができていたことが、その後の「雷都物語」の完成に大きく寄与することとなります。

### イベント・名物・お土産 三つのバランス

斎藤さんには、当時視察に行った長野県小布施の「竹風堂」で、強く心に刻んだことがあります。小布施は観光の街づくりを成功させた、全国的にも有名な町

です。その小布施を代表する和菓子店「竹風堂」の社長は、まちづくりにも寄与した人です。

「その人がこう言ったのです。「観光も、食べ物も、お土産も、まちづくりにとっては等価でなくてはならない」。観光というと景観や施設ばかりクロージアアップされますが、そうじゃないんだ。おいしい味も必要だし、喜ばれるお土産も必要なのだ。見て、味わって、思い出す、そのすべてが揃っていないければ、人を呼ぶ魅力は削れないのだとおっしゃるのを聞いて、とても大きな衝撃を受けました」

この体験が、その後のメンバーたちのキーコンセプトになっていったと斎藤さんは言います。

「たとえば宮まつりやミヤジャズといった（イベント）に、餃子や豚しゃぶなどの（名物）、そして（お土産）」雷都物語と、三つのバランスを考えるようになりまし。これが、成功の大きな要因だったと思います。雷都物語という共通ブランドを作ることだけしか考え

注いだのです」

三人を中心に有志が集まり、月に何回となく集まって会議を重ねました。昼間長時間の会議を行い、解散後今度は食事をしながら、あるいは酒を酌み交わしながら、また議論を深めたといいます。

「会社を2つも3つもやっていると「それだ」と斎藤さんは笑います。「それだけ夢中になってやったのは、商売だけではなく、宇都宮を代表するブランドを創造することで、まちづくりにつなげたいという願いが、力の源でした」

### 地域ブランドづくりに「まちづくり」

同年10月に食品業界若手交流会（現食品業界交流会）が発足し、食品メーカーや卸売業者、小売店、百貨店など25社が参加しました。その目的はいくつ

かありましたが、中心になったのは「宇都宮産品を素材とした名産品の発掘・発見・開発」、そして「食文化の向上（食を通じた地域のイメージアップ）」でした。後に「雷都物語」という成果を生み出す土台が、この交流会だったのです。

そして、ここで統一ブランド開発に着手。統一商標の作成／統一商標をイメージした名産品の開発／事業運営のための組織づくり／ブランド戦略策定／地域活性化を目指したまちづくりの5項目を掲げ、活動を開始しました。

視察研修やアンケート調査など活発な活動が続きます。その中で、青木さんが中心になって、ごく早い時期からブランドコンセプトの基本を打ち出しました。それは宇都宮の産物を、宇都宮の技術で加工して創ることでした。

「水戸に（水戸の梅）という和菓子がありますが、あれは水戸菓子工業協同

### 宇

都宮の統一ブランド「宇都宮雷都物語」と「スーパー雷都物語」。その誕生は、平成5年のことでした。他に例を見ないユニークなブランド作りへの取り組みと、16年もの歴史を紡いできた秘訣について、斎藤商事株（御菓子司樹金）専務取締役で宇都宮雷都物語メーカー協議会会長の斎藤公則さんへの取材を中心にまとめました。雷都物語の道程を、一緒にたどってみてください。



宇都宮雷都物語メーカー協議会会長 斎藤 公則さん

なかったら、今まで続いているかと思  
いますね」

## 「宇都宮雷都物語」が誕生 メーカー+流通+小売 の組織化を

雷都物語には、もうひとつ大きな特  
徴があります。交流会の構成に、卸売  
や小売店など流通業者を取り込んでい  
ることです。これは、当初から成功の  
重要な鍵と考えられていました。  
一般に「統一ブランド」というと、メー  
カーならメーカーだけ、小売店なら小  
売店だけというふうには、同業者のプロ  
ジェクトになることが多いようです。け  
れども、たとえば食品であれば、どん  
なにおいしいものを作ったとしても、そ  
れを食べてもらえなければ仕方があり  
ません。そのためには、当たり前ですが、  
メーカーと流通、販売が連携をとらな  
くてはなりません。  
また、雷都物語が目指しているのは



ゴロップをあしらった菓石。あなたも街中で見つけ  
てみてください

宇都宮を売り出すためのブランドでもあ  
ります。となれば、市内だけでなく県外  
できれば全国で売ることのできる仕組み  
が必要です。

今こそインターネットによる通販が一般  
化していますが、平成2、3年の頃は、家  
庭や会社への普及率も決して高くありませ  
んでした。インターネットショッピングの代  
名詞「楽天」の開設は平成9年(1997)  
年のことです。メーカーが直接消費者に販  
売する手段は、ごく限られていた時代でし  
たから、流通業者の参加は事の成否を決  
める重要な要素だったのでした。

雷都物語がスタートした時点で、こう  
した仕組みは全国的にも例が少なかつたた  
め、マスコミが多く取り上げました。これ  
も、雷都の知名度アップに貢献しました。  
さて、ここまで何度も「雷都物語」と  
繰り返し書いてきましたが、統一ブランド  
の名称が「宇都宮雷都物語」に決まった  
のは平成5年1月のこと。公募により、  
約千余の応募から決定しました。

名前の由来は、宇都宮が雷の多い土地  
柄であることです。と同時に、「雷雨は、  
宇都宮に肥沃な大地をもたらした」「雷  
都という言葉の響きが(来都)(来人)(L  
ight)(明るい)(Right)(正しい)  
などに通じる」なども挙げられます。  
これらを総合して、「宇都宮雷都物語」  
には「人が集まる、明るく、軽やかで、  
正直、誠実な街(宇都宮)」という意  
味も込められているのです。  
ロゴは栃木県デザイン協会のコンペで決

定。さらに「遠雷」「寒雷」などの作品  
で有名な宇都宮市出身の小説家、立松和  
平さんからのメッセージもいただきました。  
こうしたイメージ面での準備と平行し  
て、肝心の商品を選定する作業である「事  
業説明会」「ブランド審査会」なども行  
われ、平成5年9月には11社12品目が決  
定しました。

## 矢継ぎ早のバブリシティ 戦略で知名度アップ

「宇都宮雷都物語」のデビューは、平成  
5年10月9日に、宇都宮商工会議所創立  
100周年記念行事として開催されたグ  
ローバルフェアでした。ここでその全容が初  
めて一般に公開されました。

下野新聞をはじめ多くのメディアが、好  
意的に取り上げてくれました。

交流会のメンバーに、当時5社あった百  
貨店が加わっていたことから、中心的な販  
売場所も百貨店に設置し、11月18日から  
いつせいに発売を開始しました。その後、  
道の駅などでも販売が行われました。

またさまざまなイベントにも積極的に  
参加、周知を図ったことで、「雷都物語」  
の知名度はどんどん上がっていきま  
した。  
その後平成7年には雷都物語にちなん  
だ創作童話を募集、全国のみならずニ  
ヨークからも応募があり、応募総数は約  
2000点を数えました。平成9年には、  
今ではおなじみになったあのキャラクターが  
公募され、続けてネーミング募集も行われ



雷都物語のキャラクターグッズ。商品見本など

た結果「轟ゴロ兵衛(通称…ゴロップ)」  
に決定。ちなみにこのゴロップ、愛嬌のあ  
る顔のおかげですっかり人気者になり、  
最近では中心市街地のあちこちの歩道な  
ども見ることが出来ます。

こうして知名度が上がるにつれ、マスコ  
ミ取材や他地域からの研修なども増加の  
一途をたどります。小林さんや、青木  
さん、斎藤さんなど中核メンバーは、市  
町村や各地の商工会議所などに招かれ  
て講演を行うことも多くなりました。

平成15年には、「スーパード都物語」  
が登場しました。これは「雷都物語」  
をベースに、より素材にこだわり、手作

りにこだわった、本物志向の「スーパ  
ード都物語」でした。  
「これは、従来の雷都よりワンランク  
上を狙っています。消費者の食へのこだ  
わりに対応することが目的でした」

## 「作り手と消費者の交流 手作り教室」が成功

平成17年からは、手作り教室がス  
タートしました。これは、昨年からス  
タートした出前手作り教室(小中学  
生対象)とともに、現在の雷都物語の  
活動の中で、大きな柱となっています。  
「手作り味噌とか手作りジャム、手  
作りカルメ焼きなどの教室を開催して  
いますが、どれも大好評です。協力  
していただいているメーカーさんは、材



小学校での手作り教室は大人気。教室は子供たちの笑顔であふれています

料費以外は手弁当になってしましますの  
で、本当に頭が下がります。ただ、これ  
が雷都物語のファンを広げる役割を果た  
しましたので、今後でもできる限り続け  
ていきたいと思います」

雷都物語の約16年の歴史において、売  
り上げは決して平坦ではありませんでし  
た。それでも続けてこられたのは、こう  
した関係者の努力によつて、ファン層が拡  
大していることが大きいと、斎藤さんは  
言います。「やはり、続けることは大切  
が続けたからこそ、今、ふたたび大ブレ  
イクし、確実にブランドも定着したのです」  
斎藤さんは現在、事業主体である宇  
都宮雷都物語メーカー協議会の会長を務  
めています。

この記事で触れた「流通」は、現在は  
組織外での協力が主になっています。これ  
は、以前協力してくれていた流通グルー  
プが解散してしまったことや、インターネッ



商品審査会の様子

ト通販など従来の業者を介さない販売  
が可能になってきたことなど、さまざま  
な要因があります。さらに、発足当初  
あった百貨店のうち複数が倒産や撤退  
などで姿を消したこともあり、全商品  
を販売してくれる店舗もなくなっていま  
す。  
こうした変化こそあれ、手作り教室  
などの事業によつて、ブランド力は以前  
よりも強まってきています。今後、そ  
れを発展させるためにも、斎藤さんは  
1社でも多く参加して欲しいと呼びか  
けています。

「商品についても、今後さらに新しい  
企画を打ち出していく予定です。商品  
点数も増加させることができます。消  
費者の皆さんにも、ぜひより多くの「雷  
都物語」を味わっていただきたいです」



JR上野駅中央広場での販売

### 宇都宮雷都物語のブランド姿勢

雷都物語は、ブランドを

お客様の持つイメージ お客様の経験 商品・人々のサービス お客様との約束

であると捉え、

1. お客様とつくり手の顔が見える商品づくり
2. お客様の期待を裏切らない商品づくり
3. オリジナリティな商品づくり
4. ロングセラーとなる商品づくり

を続けてゆく

## 参加企業募集中!

宇都宮雷都物語は、宇都宮商工会議所が地元食品メーカーと実施している新名産品づくりから生まれた商品です。

◆宇都宮市内に事業所のある企業は審査を受ける資格があります。

◆参加費は定額の年会費制です。

宇都宮雷都物語メーカー協議会

《お問い合わせ先》宇都宮商工会議所 地域振興部

TEL028-637-3131 E-mail: info@raito.info

http://www.raito.info

雷都物語  検索

# 味わってくださーい! 宇都宮の味



**薫風醤油漬 鬼怒** 株式会社アキモ  
本醸造醤油でじっくり、風味豊かに漬け込みました。あさごぼう、にんにく、だいこん、らっきょう、きゅうり、きざみの8種類のシャキッとした歯ごたえをお楽しみください。  
商品番号:R-21-2  
薫風醤油漬 鬼怒 (6瓶入) 3,150円



**こだわりの米 こしひかり** 株式会社こめよし  
お米マスターが厳選した、生産者の顔が見える米。全国的に評価の高い栃木のコシヒカリの中でも鬼怒川流域の美味しいお米を厳選。生産者ごとに精米するこだわりの米。  
商品番号:R-22-1  
こだわりの米 こしひかり (5kg〜)



**幕の内弁当** 株式会社新三  
宇都宮の観光スポットをお弁当で。宇都宮市内の観光スポットをイメージした夢のお弁当。宇都宮産の食材を生かして極めてヘルシーに仕上げました。  
商品番号:R-24-1  
幕の内弁当 (1人前) 1,050円〜



**純米カップ** 株式会社虎屋本店  
栃木県産五百万石を60%まで磨きました。通常より10日長く低温で発酵させ、香り・味わい・飲み易さのバランス良いお酒に仕上げました。  
商品番号:R-31  
純米カップ (180ml) 300円



**石蔵づくり味噌** 青森味噌株式会社  
地大豆を地米で仕込み、大谷石の蔵で熟成しました。寛永二年から味噌屋を営む当社の伝統と技術を活かした一品です。  
商品番号:R-32  
石蔵づくり味噌 1個(750g) 550円



**うつのみやの農産品** 宇都宮産協同組合  
生産技術の粋と、愛情、そして自然の恵み。日照量の多い宇都宮の、鬼怒川をはじめとした河川の恵み、肥沃な大地の恵みを集めた農産品です。  
商品番号:R-30  
うつのみやの農産品

# 雷都 宇都宮 物語

いとものがたり



これまでは、雷都物語の歩みをご紹介してきましたが、続いて現在の雷都物語・スーパー雷都物語の商品ラインナップをご紹介します。



**鬼あられ** 丸屋製菓株式会社  
米菓の街・宇都宮で生まれた本格あられ。県産のもち米を独自の製法でカリッと仕上げた「鬼あられ」は、もち米の風味とピーナツの香りあじまった小粒タイプです。  
商品番号:R-09-2  
鬼あられ 630円〜



**雅洞サブレ** 株式会社雅洞  
自然の味わい、サブレ。餅は宇都宮産の有機餅、黒砂糖は宮古島産、小麦粉、砂糖、ゴマ、植物油も県産品。雅洞ならではの技術と、自然の恵みを生かした焼き菓子です。  
商品番号:R-06-1  
雅洞サブレ (6枚入) 525円〜



**柿の種** マルウ製菓株式会社  
県産自主流通米精米のみで仕上げました。現代人の好みに合うシャリッとした歯ごたえをお楽しみください。  
商品番号:R-08-1  
柿の種 (90g×9個入) 3,150円〜



**チョコレート饅頭** 有限会社高林堂  
モダンな古都(宇都宮)をイメージしました。和風の饅頭にチョコレートをミックスし、しずけた洋風の味に仕上げました。  
商品番号:R-12-1  
チョコレート饅頭 (8個) 735円〜



**雷さま水餃子** 青森味噌株式会社  
餃子の街・宇都宮で生まれた当社オリジナルの味噌水餃子。辛味を加え、ピリッとした感じが「雷都物語」感覚で旨さの決め手です。  
商品番号:R-19  
味噌水餃子 (3人前) 1,100円〜



**味付けゆば** 株式会社ミントフーズ  
栃木の大地で生まれた伝統の味をお手軽に。栃木の名産品・ゆばをカツオと昆布のダシで薄味に仕上げた、栄養豊富でお手軽な一品です。  
商品番号:R-20  
味付けゆば (8個入) 1,155円〜



**栃木いちごジャム** 和菓子屋 創食  
和菓子屋が作るいちごジャム。全国一の生産高と品質を誇る栃木のいちごを使用した香りの高いジャムです。  
商品番号:R-01-1  
栃木いちごジャム 1本(510g) 1,050円〜



**栃木いちごジャム** 和菓子屋 創食  
和菓子屋が作るいちごジャム。全国一の生産高と品質を誇る栃木のいちごを使用した香りの高いジャムです。  
商品番号:R-02-1  
栃木いちごジャム 1本(300g) 630円〜

下野の国、宇都宮は古くから雷の多い所として有名でした。毎年、夏の訪れとともに雷が響き渡り、夕立が郷土の肥沃な大地に降り注ぐ。この天の恵みが私たちに豊かな産物をもたらし続けてくれます。雷都物語はこのような豊かな自然環境で育った産物を、確かな技術で商品化したしました。ヘルシーで嘘のない商品、宇都宮雷都物語を毎日の食卓に、ご贈答に自信を持ってお勧めいたします。

## 雷都物語商品紹介

特集 宇都宮雷都物語

## スーパー 雷都 宇都宮 物語

## スーパー雷都物語商品紹介

宇都宮雷都物語発売10年を期に、ハイグレードラインの“スーパー雷都物語”を発売いたしました。宇都宮の各メーカーがどのような素材を吟味し、より手間をかけたのか、評議委員会の審査をクリアした、宇都宮を代表する選りすぐりの逸品をお楽しみください。



**本鮎腹身の超高級味噌漬** 青森味噌株式会社  
宇都宮で生まれた最高級の味噌で最高級の味噌漬を造りたい!この思いから「スーパー雷都物語 本鮎の超高級味噌漬」は誕生しました。  
商品番号:SR-003  
本鮎腹身の超高級味噌漬 6,000円



**栗ようかん** 和菓子屋 創食  
新鮮なうちに食べる、贅沢な栗ようかん。栗の多さと食べやすさにこだわりました。素材の良さと豪華さを感じてください。  
商品番号:SR-002  
栗ようかん (1本) 2,500円〜



**かるめ焼き** 株式会社大徳製菓  
昔なつかしい味を高級素材を再現。宇都宮の味「かるめ焼き」全国菓子大博覧会金賞受賞の技術で焼き上げた。古きよき時代のなつかしい味「かるめ焼き」。  
商品番号:SR-005  
かるめ焼き 1個 157円〜



**栃木しゃも** 株式会社こめよし  
高品質用鶏「栃木しゃも」を宇都宮の北鬼怒川沿いの林耕田で放し飼いに。独自の県産飼料で育てました。  
商品番号:SR-004  
正肉(もも・むね込) 手羽元・手羽先 ささみ 各種(1kg) 800円〜

URL <http://www.raito.info/>

宇都宮雷都物語商品の求めは、市内デパート・JR宇都宮駅・ろまんちっく村、各メーカーまで。  
《お問い合わせ先》宇都宮商工会議所 地域振興部 ☎028(637)3131

宇都宮雷都物語 4つのごこだわり

- 1.本物の味へのごこだわり
- 2.地域ならではのおいしさへのごこだわり
- 3.より安全でヘルシーなことへのごこだわり
- 4.つくり手の顔が見えることへのごこだわり